

認知症を正しく知って つなげよう理解の輪

65歳以上の認知症高齢者は全国で推計462万人といわれます(厚生労働省調べ)。加齢による認知症は特別な病気ではない、誰でもなりうる脳の病気。さまざまな原因で脳細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることで障害が起り、生活するうえで支障が出ている状態のこと。「何度も同じ話を繰り返す」「直前の行動が思い出せない」「筋道を立てた思考ができなくなる」は一般的な認知症の症状ですが、正しく理解されず悲しい思いをする人がいます。認知症の人が住み慣れた地域で自立した生活を続けるには家族や周りの人の理解や協力が必要です。

認知症クイズに挑戦する本荘第一小の児童



認知症サポーター養成講座

市では、認知症への理解を深めるために、認知症サポーター養成講座を行っています。

認知症サポーターは何か特別なことをするわけではありません。認知症の人を温かく見守る応援者。認知症が脳の病気である

小学生向け講座を地域の輪で実施

認知症サポーター養成講座は小学生も対象に実施しています。今年度も740人余りの小学生サポーターが誕生します。

実施には介護施設の職員などで構成される認知症キャラバン

市では、認知症への理解を深めることを理解し、認知症の人とのかかわり方を知る人です。身近に認知症の人がいたら、そっと見守る、そっと手助けする、人が大勢いることで、「認知症の人やその家族が安心して暮らせるまち」の第一歩につながります。

また、認知症に関するクイズも行い、正解者にプレゼントする。また、地域の人や介護施設利用者にも協力していただき作成しました。

また、認知症に関するクイズも行い、正解者にプレゼントする。また、地域の人や介護施設利用者にも協力していただき作成しました。



講座受講者に渡される「オレンジリング」



読み聞かせボランティアが紙芝居を読み上げると児童たちは熱心に聞き入りました



紙芝居は印旛明誠高校美術部のみなさんが夏休みを利用して作成しました

また、認知症に関するクイズも行い、正解者にプレゼントする。また、地域の人や介護施設利用者にも協力していただき作成しました。

お出かけ前
カギより先に
火の確認

最優秀賞に輝いた
小林芽生さんの作品

▼イオンモール千葉ニュータウン(中央北)：11月9日～15日
▼市役所(大森)：11月16日～24日
※印西地区消防組合のホームページでも掲載します。児童たちの力作をご覧ください。

■入賞作品を展示します

防 火ポスター・標語
入賞作品決まる

秋の火災予防運動(11月9日～15日)の一環として、印西地区消防組合では管内の小学生から防火ポスターと標語を募集しました。今年度は28校から1,128点の応募があり、印西市からは標語の部で、市立小林小学校6年小林芽生さんが、最優秀賞(印西地区消防組合管理者賞)に輝きました。

ご参加ありがとうございました グリーンカーテンコンテスト

市では、地球温暖化対策や省エネルギー化のため「グリーンカーテン」を推進しています。今年の夏も市民のみなさんにゴーヤやアサガオの種子を配布し、取り組みを推進してきました。そこで、9月に実施した市主催の「グリーンカーテンコンテスト」に応募いただいた市民のみなさんの作品や感想をご紹介します。

☎環境保全課環境保全班 (☎内線 364)。



北条さん(木刈)の作品



鈴木さん(舞姫)の作品

■紹介します みなさんの感想

- ・8月の電気料金が12%減になりました。
- ・緑色のゴーヤが風に揺られているのを見ると涼しさを感じます。
- ・マンション5階のプランター栽培でも大きく育ちました。
- ・猛暑で野菜が高騰しましたが、我が家はビタミン豊富なゴーヤ料理で夏バテ知らずでした。

みなさんからの報告では、グリーンカーテンは千円くらいの予算から取り組めるそうです。室内の温度や経済的な効果はもちろんですが、緑のカーテンによる癒やしや植物を育てる楽しみなども増えたそうです。来年も多くの人に取り組んでいただけることを期待します。

ごみの分別大事典シリーズ H27 -⑦

紙パックは「燃やすごみ」ではありません

牛乳パックなどの紙パックは、「燃やすごみ」ではなく「資源物」として排出することで、トイレットペーパーやティッシュペーパー、キッチンペーパーなどに生まれ変わります。例えば、1リットルの紙パック6枚がトイレットペーパー1個に相当します。紙パックは大切な資源となりますので、「燃やすごみ」として排出するのではなく「資源物」として排出することを心がけ、ごみの減量化、資源化にご協力をお願いします。

【紙パックの出し方】

- (1)水洗いする。
- (2)切り開いて乾かす。
- (3)複数枚溜まったら、ひもで十字に縛り、次のいずれかの方法で出します。



洗って開いてリサイクル

- ①子ども会や町内会などが行っている有価物集団回収へ
- ②スーパーなどの店頭回収ボックスへ
- ③資源物の回収日（雨の日は避ける）に、ごみ集積所へ
- ④市役所・各支所・各出張所・各公民館・文化ホールに設置の回収ボックスへ

※内側にアルミ箔が貼ってあるものは、「雑がみ」として出してください。

☑クリーン推進課クリーン推進班（☎内線 382）。

今年度は、4団体と一人が10月24日に行われた「第13回印旛沼流域環境・体験フェア」の中で表彰され、印西市からは、滝・中根地区を中心に里山を守る活動をしている「里山の会 ECOMO」が大賞に、沼の水質を守るため設置を促進している合併処理浄化槽の簡易水質検査を任意で実施している印西市環境保全課が、公共団体で初の特別賞を受賞しました。



大賞を受賞した「里山の会 ECOMO」のみなさん

里山の会 ECOMO が大賞、印西市環境保全課が特別賞を受賞

第4回印旛沼・流域再生大賞

印旛沼流域水循環健全化会議では、印旛沼の浄化と地域の再生につながる活動を推進するため、「印旛沼・流域再生大賞」として、優秀、優良な取り組みを行った団体などを表彰しています。

どを実施し、地域環境への理解と保全に関する知恵や技術を後世に伝えるための取り組みが高く評価されました。また、市環境保全課の特別賞



エノキの木周辺で実施した里山観察会

安全で安心なまちづくりの旬間における防犯キャンペーンが10月4日にイオンモール千葉ニュータウン店コスモス広場

一日警察署長のホリさんが防犯を呼びかけ「印西地区防犯フェスタ2015」開催

（中央北）で、印西警察署管内防犯組合連合会主催により開催されました。



「振り込む音頭」を踊るホリさん

当日は、しろいふるさと大使で、ものまね芸人のホリさんが一日印西警察署長に任命され啓発活動を行うとともに、印旛明誠高校吹奏楽部の演奏、少年警察ボランティアのみなさんによる風船アート、印西警察署員が作った「振り込む音頭」の披露や、印西市・白井市・栄町のゆるキャラたちによる防犯PR活動などを実施。特にホリさんは、印旛明誠高校吹奏楽部が演奏をしている時に得意の物まねを披露したり、「振り込む音頭」を一緒に

踊ったりしてフェスタを盛り上げました。楽しい雰囲気の中、会場に訪れたみなさんも「電話de詐欺」などに対する日常の防犯意識を高めていたようです。☑市民安全課パトロール班（☎内線 714）。

いんざい君も参加 世界キャラクターさみっと in 羽生 2015

日本中だけでなく、海外からもやってきたゆるキャラが一堂に会する夢のイベント「世界キャラクターさみっと in 羽生」が今年も開催。この一大イベントに市のマスコットキャラクター「いんざい君」も参加します。



- みなさん、会場でお会いしましょう。
- 📅 11月21日(土)、22日(日)・いずれも午前9時～午後3時30分。
- 📍 羽生水郷公園芝生広場（埼玉県羽生市三田ヶ谷 751-1）。
- 🌐 <http://gotouchi-chara.jp/hanyu2015/>
- ☑ 経済政策課地域資源振興班（☎内線 351・352）。

平成 27 年度上半期の財政状況

平成 27 年度一般会計当初予算額は 319 億 2 千万円でしたが、その後 3 回の補正が行なわれ、9 月末現在の予算は 338 億 5,099 万円（うち前年度からの繰越

分が 14 億 1,719 万円）となっています。前年同期比 6.5% の減となりました。

☑ 財政課財政班（☎内線 481～484）。

科 目	予算現額	収入済額	収入率
市 税	166 億 9,069 万円	101 億 6,398 万円	60.9 %
地 方 譲 与 税	3 億 2,000 万円	9,825 万円	30.7 %
利 子 割 交 付 金	2,500 万円	1,124 万円	45.0 %
配 当 割 交 付 金	5,900 万円	1,808 万円	30.6 %
株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	6,400 万円	0 円	0.0 %
地 方 消 費 税 交 付 金	13 億 1,000 万円	8 億 6,367 万円	65.9 %
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	1 億 3,500 万円	5,920 万円	43.9 %
自 動 車 取 得 税 交 付 金	5,000 万円	2,706 万円	54.1 %
地 方 特 例 交 付 金	1 億 円	1 億 286 万円	102.9 %
地 方 交 付 税	23 億 3,000 万円	18 億 1,638 万円	78.0 %
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000 万円	606 万円	60.6 %
分 担 金 及 び 負 担 金	9 億 9,501 万円	4 億 875 万円	41.1 %
使 用 料 及 び 手 数 料	2 億 5,156 万円	1 億 689 万円	42.5 %
国 庫 支 出 金	40 億 3,315 万円	13 億 364 万円	32.3 %
県 支 出 金	19 億 4,073 万円	2 億 9,753 万円	15.3 %
財 産 収 入	5,776 万円	2,718 万円	47.1 %
寄 附 金	68 万円	66 万円	97.1 %
繰 入 金	25 億 9,809 万円	0 円	0.0 %
繰 越 金	9 億 378 万円	18 億 5,315 万円	205.0 %
諸 収 入	16 億 5,654 万円	8 億 3,866 万円	50.6 %
市 債	3 億 2,000 万円	0 円	0.0 %
歳 入 合 計	338 億 5,099 万円	180 億 324 万円	53.2 %

科 目	予算現額	支出済額	支出率
議 会 費	2 億 9,598 万円	1 億 4,799 万円	50.0 %
議 務 費	38 億 9,483 万円	16 億 2,090 万円	41.6 %
民 生 費	94 億 6,023 万円	31 億 2,624 万円	33.0 %
農 林 水 産 業 費	38 億 9,641 万円	14 億 2,728 万円	36.6 %
農 林 水 産 業 費	3 億 1,082 万円	1 億 181 万円	32.8 %
商 工 費	5 億 1,859 万円	4 億 5,342 万円	87.4 %
土 木 費	41 億 6,244 万円	5 億 3,496 万円	12.9 %
消 防 費	19 億 2,446 万円	8 億 5,186 万円	44.3 %
教 育 費	67 億 9,628 万円	19 億 1,052 万円	28.1 %
災 害 復 旧 費	500 万円	0 円	0.0 %
公 債 費	24 億 8,799 万円	12 億 3,155 万円	49.5 %
公 予 備 費	9,796 万円	0 円	0.0 %
歳 出 合 計	338 億 5,099 万円	114 億 653 万円	33.7 %

会 計	予算現額	収入 / 支出済額	収入 / 支出率
国 民 健 康 保 険	歳入 95 億 868 万円	39 億 1,941 万円	41.2 %
	歳出 95 億 868 万円	41 億 5,046 万円	43.6 %
下 水 道 事 業	歳入 22 億 3,061 万円	5 億 6,100 万円	25.2 %
	歳出 22 億 3,061 万円	4 億 6,497 万円	20.8 %
介 護 保 険	歳入 45 億 5,471 万円	17 億 5,547 万円	38.5 %
	歳出 45 億 5,471 万円	17 億 4,066 万円	38.2 %
後 期 高 齢 者 医 療	歳入 5 億 7,866 万円	2 億 1,054 万円	36.4 %
	歳出 5 億 7,866 万円	1 億 3,232 万円	22.9 %

市職員給与・定員の状況などの公表

★人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	前年度の 人件費率
26年度	(27年1月1日) 93,722人	千円 32,957,658	千円 2,249,372	千円 5,669,800	% 17.2	% 18.0

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

★職員給与費の状況 (普通会計決算)

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
平成26年度	人 648	千円 2,591,530	千円 627,474	千円 1,039,340	千円 4,258,344	千円 6,572

(注) 1. 職員手当には、退職手当は含みません。
2. 職員数は、平成26年4月1日現在の一般職に属する職員数です(常勤の任期付職員を含み、教育長を除く)。

★職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
印西市	342,400円	477,419円	42.5歳	278,200円	318,096円	52.0歳

(注) 給与月額とは、月々支給される給料および職員手当(期末・勤勉手当、退職手当を除くすべての手当)の合計をいいます。

★職員の初任給の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	印西市	千葉県	国	
一般行政職	大学卒	182,800円	182,800円	総合職 181,200円 一般職 174,200円
	高校卒	148,200円	148,200円	142,100円
技能労務職	高校卒	145,800円	145,800円	-
	中学卒	133,000円	133,000円	-
医療技術職 (栄養士)	大学卒	184,700円	-	-
	短大卒	167,300円	167,300円	-
看護・保健職 (保健師)	大学卒	217,200円	214,200円	-
	短大3卒	208,500円	208,500円	-

★職員手当の状況

区分	印西市	国
期末手当	1人当たり平均支給額(平成26年度)	1,623千円
	(平成26年度支給割合)	(平成26年度支給割合)
	6月期	1.225月分
	12月期	1.375月分
勤勉手当	6月期	0.675月分
	12月期	0.825月分
	計	2.60月分
	職制上の段階、職務の級などによる加算措置 ・役職加算...5~20%	職制上の段階、職務の級などによる加算措置 ・役職加算...5~20% ・管理職加算...10~25%
退職手当	(支給率) 自己都合 勤続20年 20.445月分 勤続25年 29.145月分 勤続35年 41.325月分 最高限度額 49.59月分	(支給率) 自己都合 勤続20年 20.445月分 勤続25年 29.145月分 勤続35年 41.325月分 最高限度額 49.59月分
	その他の定年前早期退職など特例措置 加算措置 (2%~45%)	その他の定年前早期退職特例措置 加算措置 (3%~45%)
	退職時特別昇給	退職時特別昇給
	1人当たり平均支給額	21,844千円

(注) 1. 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種の職員に支給された平均額です。
2. 期末勤勉手当とは、民間における賞与に相当する手当です。

地域手当 (普通会計)	支給対象地域	率
平成27年4月1日現在	全地域	8.5%
	支給対象職員数	642人
	国の制度(支給率)	15.0%
	支給実績(平成26年度決算)	220,459千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)	334,536円

(注) 1. 支給対象職員数は、平成27年4月1日現在の職員数です(短時間勤務職員を除く)。
2. 支給職員1人当たり平均支給年額は、実支給人数で除した額です。
3. 地域手当とは、公務員給与と民間賃金の地域間格差の事情などに応じ、調整する手当です。

特殊勤務手当 (普通会計)	支給実績(平成26年度決算)	
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	6,082円
手当の種別(手当数)	職員全体に占める手当支給職員の割合	1.7%
	手当の種別	4
	感染症処理手当	日額300円
	税務手当	日額300円(ただし、月3,000円以内)
手当の名称および支給単価	ごみ処理手当	日額400円
	行旅病人及び行旅等死亡人取扱手当	取り扱い1件につき病人2,000円 死亡人3,000円
	手当の名称および支給単価	

時間外勤務手当	支給実績	
	26年度	191,933千円
25年度	職員1人当たり支給年額	246千円
	支給実績	158,790千円
	職員1人当たり支給年額	204千円

(注) 職員1人当たり平均支給年額を算出する際の職員数は、支給実績と同じ年度の4月1日現在の総職員数(制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く)で、短時間勤務職員を含みます。

市では、「印西市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を定めています。ここでは、市民のみなさんに、市の人事行政についての理解を深めていただくため、職員の給与や職員数、勤務条件などの状況についてお知らせします。

詳しい内容は、市ホームページでご覧になれます。

☎総務課人事職員班(☎内線433、434)。

★特別職の報酬などの状況

(平成27年4月1日現在)

区分	給料月額など	区分	給料月額など
給料	市長 850,000円	期末手当	議長 議長 議長 議長 (平成26年度支給割合) 6月期 1.90月分 12月期 2.05月分 計 3.95月分
	副市長 710,000円		市長
報酬	議長 430,000円 (460,000円)	退職手当	【算定式】 850,000円 × 在職月数 × 0.35(支給率) 【1期の手当額】 1,428万円 【支給時期】 任期毎
	副議長 360,000円 (390,000円)		副市長
	議員 340,000円 (370,000円)		【算定式】 710,000円 × 在職月数 × 0.25(支給率) 【1期の手当額】 852万円 【支給時期】 任期毎
地域手当	市長 5%		
	副市長 5%		
期末手当	市長 (平成26年度支給割合) 6月期 1.85月分 12月期 2.00月分 計 3.85月分		
	副市長		

(注) 1. 給料の()内は、平成27年4月30日以降の金額です。
2. 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額および支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

★一般行政職の級別職員数の状況

(平成27年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計	
標準的な職	主事補 技師補	主事 技師	主任主事 主任技師	主査補	主査	副主幹	課長 主幹	部長 参事		
職員数(人) (福祉職などを除く)	25	38	44	111	126	31	68	20	463	
構成比(%)	5.4	8.2	9.5	24.0	27.2	6.7	14.7	4.3	100	
参考	1年前の構成比	4.3	8.0	11.3	27.2	23.4	5.6	16.5	3.7	100
	5年前の構成比	1.9	6.0	25.5	31.5	8.5	10.2	13.3	3.1	100

(注) 1. 印西市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

★定員の状況・部門別職員数の状況

(各年4月1日現在)

区分	職員数		増減
	平成26年	平成27年	
一般行政(うち福祉部門)	483 (192)	479 (190)	-4 (-2)
教育	134	131	-3
公営企業など	49	49	0
計	666	659	-7

★職員の退職状況

(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

事由	定年退職	勲奨退職	公務外死亡退職	自己都合	任期満了	派遣終了	合計
人数	31	3	0	3	0	12	49

★職員の年次有給休暇の取得状況 (平成26年1月1日~平成27年3月31日)

制度概要	平均取得日数
1年につき20日付与 残日数(20日上限)を翌年に繰り越し可	14.1日

★育児休業および部分休業の取得状況

職員	区分	育児休業	部分休業
男性職員		0	0
		0	0
女性職員		4	0
		11	0
計		4	0
		11	0

(注) 上段は、平成26年度中に新たに育児休業(部分休業)取得した人数。下段は平成25年度から26年度にかけて引き続き育児休業(部分休業)している人数です。

★公平委員会業務の状況

公平委員会とは、職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。平成26年度の千葉県市町村公平委員会業務の状況に関する報告については下表のとおりです。

1. 勤務条件に関する措置の要求に係る事項	該当する案件はなかった
2. 不利益処分に関する不服申し立てに係る事項	

お知らせ

講座・催し

ふるさと再発見

～野鳥観察会～

12月19日(土)・午前9時30分～正午。

場本笠第二小学校プール脇駐車場集合(笠等)。

因白鳥の飛来地周辺を約2時間歩いて観察します。

市内の小学生(3年生以下は保護者同伴)。

定20人。

費30円(保険代)。

他防寒対策を十分にしてください(帽子と運動靴は必須)。

12月1日(火)までに、電話または直接左記窓口まで(先着順)。

※月曜日と11月24日(火)を除く。

本笠公民館(☎972011)。

体験教室 「しめ縄づくり」

お正月飾りにしめ縄づくりを体験してみませんか。

12月5日(土)・午後2時～4時。

場印旛歴史民俗資料館(師戸)。

定15人(先着順)。

費500円(材料費)。

他汚れてもよい服装で。

11月17日(火)から電話、FAX、または直接左記窓口まで(先着順)。

場印旛歴史民俗資料館(☎990002・FAX992223)。

募集

任期付職員の登録選考

4月から市役所や市の出先機



樋口恵子氏

樋口恵子氏講演会

「増加する消費者被害をふせぐには」

消費者庁前参与で、NPO 法人高齢社会をよくする女性の会理事長の樋口恵子氏を講師に迎え、消費者被害にあわない「安全・安心なまちづくり」をテーマに講演会を開催します。

時 12月6日(日)・午後1時30分～3時30分。

場 文化ホール2階多目的室(大森)。

【第1部】「賢い消費者になりましょう」
印西市消費生活センター相談員。

【第2部】樋口恵子氏講演。

定 100人。

費 無料。

申 電話またはメールで下記まで(先着順)。

場 市民活動推進課市民活動支援班

(☎内線 344・✉ siminkatudou@city.inzai.lg.jp)。

関で働く任期付職員を下表のとおり募集(登録選考)します。合格者は任期付職員登録者名簿に登録し、必要により任期付職員として採用します。登録期間は平成28年4月1日～平成29年3月31日。
※名簿に登録されても、採用されない場合があります。
11月30日(月)までに、任期付職員採用選考申込書(必要事項を記入し写真貼付)を左記まで郵送または持参。
※募集案内は、人事職員班、各支所、出張所の窓口で配布(休日、休館日を除く)、または市ホームページからダウンロード可。
場 総務課人事職員班(〒270-1396 印西市大森2364-2・☎内線433)。

健康

家でできる

かんたん運動講座

体を動かしたいけれど、何もできていない人、まずは体験してみませんか。健康運動指導士が家でもできる運動を教えます。12月10日(木)・午前9時30分～11時30分。

場 中央保健センター(大森)。

内容 運動についての講話、筋力トレーニングやウォーキングの正しい姿勢などの実技。

※これから運動を始めようと考えている人。

定 10人。

費 無料。

他動きやすい服装ですべらない上履き(スリッパ不可)、飲み物を持参。

申 電話で左記まで(先着順)。

場 中央保健センター(☎425595)。

都市

印西市計画

地区計画の縦覧

●縦覧期間：11月25日(水)～12月9日(水)・午前8時30分～午後5時15分(土曜、日曜、祝日を除く)。

場 都市計画課。

●内容：地区計画の決定(内野二丁目地区)、地区計画の変更(木刈六丁目地区、木刈七丁目地区、印西牧の原西地区、印西牧の原駅前センター地区、印西は野地区、印旛日本医大駅前周辺地区、いには野業務施設地区、平賀学園台地区)。

※市内在住(法人を含む)の人と利害関係人。

●意見の提出：本案についてご意見のある人は、縦覧期間中に意見の内容と住所、氏名など

スポーツ

第85回印旛都市駅伝競走大会

佐倉市の岩名運動公園から滝野小・中学校前を折り返す35.21kmコースで開催されます。12月6日(日)・午前10時～11時30分(予定)。

場 スタート・ゴールは岩名運動公園。

※当日はランナーなどが沿線を通行する際、ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

※詳しい内容は、本紙12月1日号でお知らせします。

場 スポーツ振興課振興班(☎428417)。

文化ホール情報

12/13(日) クリスマス・ファミリー・コンサート
～0才からのクラシック～

0歳のお子さんから入場できる約一時間のクラシック・コンサート。クリスマスにちなんだ楽しいお話やリズムカルな曲を交えながら、演奏をお届けします。12月13日(日)・①午前11時開演、②午後2時開演(2回公演)。

1/23(土) コロケ芸能生活35周年記念コンサート

みなさんご存じの、コロケさんによるものまねショーです。新年は爆笑しよう。独自にアレンジを加えたオリジナルな世界。この面白さをぜひ生でお楽しみください。12月23日(土)・①午後2時開演、②午後5時30分開演(2回公演)。

2/13(土) 仲道郁代&仲道祐子デュオ・コンサート

多彩なアイデアと情熱を持つ仲道郁代。瑞々しい感性をそなえた正統派の仲道祐子。テレビ出演やオーケストラとの共演など幅広い活動を行い、人気・実力ともに注目を集める二人のピアノ・コンサートを行います。12月13日(土)・午後3時開演。

プレイガイド 文化ホール 中央駅前地域交流館 小林公民館 とうふ公民館 印旛公民館 本笠公民館 文化ホール(☎8811) 〒270-1327 印西市大森 2535 ※各種割引や詳細は、市ホームページまたは文化ホールへお問い合わせください。 ※電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。

福祉

認知症カフェ
第4回いんざい
オレンジカフェ

認知症の人と家族、地域住民、専門職の誰もが参加でき集う場です。

11月27日(金)・午後2時～4時
場サンプラザ(原山)。

認知症の人とその家族、認知症に関心のある人。
定30人(認知症の人10人程度を含む)。

事前に電話で左記へ。
費一人200円(参加費)。

認定特定非営利活動法人秋桜(印西市認知症カフェモデル事業受託事業者)・☎0755355。

医師による
「いんざい」の健康相談

精神的な悩みなどお気軽にご相談ください。

12月3日(木)・午後2時～4時
場市役所一階相談室(大森)。

※事前に左記まで。
障がい福祉課障がい福祉支援班(☎内線268)。

介護予防・動いて！
認知症予防

運動しながら認知症予防に向けた課題(頭の体操など)や、認知症・口腔機能・栄養講座を行います(全10回コース)。

平成28年1月～3月の毎週金曜日・いずれも午後2時間程度
場中央老人福祉センター(竹袋)。

市内在住の65歳以上の人(要支援・要介護認定者を除く)。
※新規申込者が優先。

定40人。

12月4日(金)までに電話または左記窓口まで(先着順)。
場高齢者福祉課生きがい支援班(☎内線271・272)。

障がい福祉サービスの利用相談や悩みなどに相談員が応じます(要予約)。
場場用左表のとおり。

巡回相談 日程表

Table with 3 columns: 日時, 会場, 申し込み. It lists two consultation sessions: one at the Inaba Branch (美瀬) and one at the Honjo Branch (笠神).

軽度・中等度難聴児の補聴器購入費を助成

印西市に住民登録があり、次の①～④の条件を全て満たす軽度・中等度難聴児。
①対象児が属する世帯に市民税所得割額46万円以上の人がいないこと。

②補聴器の装用により、言語の習得などに一定の効果が期待できること。
③両耳の聴力レベルが70デシベル未満で育成医療機関の指定医師が補聴器の装用を必要と認めること。

④身体障害者手帳の交付の対象とならない者であること。
◎助成対象補聴器：軽・中・高・重度難聴用(ポケット型・耳かけ型)、耳あな型(レディメイド・オーダー)、骨導式(ポケット型・眼鏡型)ほか。

◎助成額：市が定める額と購入費のうちいずれか少ない額の3分の2(1000円未満切り捨て)。

税金

青色決算説明会・消費税説明会

成田税務署では、所得税の青色申告決算書の作成、消費税の申告書の書き方などについて、説明会を開催します。

①12月1日(火)、②2日(水)、③3日(木)、④9日(水)・いずれも午後1時30分～3時30分。

場①千葉県印旛合同庁舎2階大会議室、②印西市役所附属棟2階小中会議室、③八街市中央公民館公民館講堂。

場成田税務署個人課税第一部門(☎25151・内線212)。
※音声案内にしたがって「2」を選択してください。

事業所の人へ

千葉県および県内全市町村は、平成28年度から、法令遵守や納税者の利便性向上、滞納発生の抑制のため、個人住民税の特別徴収による納入を徹底します。

給与支払者のみなさんは従業員への周知や特別徴収への対応の準備をお願いします。
場制度については千葉県庁税務課(☎043-223-3098)、千葉県庁市町村課(☎043-223-2133)。

※具体的な手続きについては市役所市民税課市民税班(☎内線323-326)。

議会

一般質問が閲覧できます

平成27年第4回市議会定例会で予定されている一般質問(個人)の内容が、市ホームページと左記窓口で閲覧できます。

11月30日(月)～(予定)。
場議会事務局、行政資料コーナー(市役所一階)、各支所、図書館。

場議会事務局(☎内線607)。
請願(陳情)の提出期限

平成27年第4回市議会定例会にかける請願(陳情)の提出期限は、11月19日(木)正午です。

※提出する場合、事前に左記まで。場議会事務局。

傍聴しませんか
平成27年第4回市議会定例会の会期は11月30日(月)～12月18日(金)の予定です。

※会期中に休会日あり。開催日は、事前に左記まで。場議会事務局。

「いんざい」市議会だより
一面掲載の写真を募集

題材は市内で四季折々の風景。場市内在住、在勤、在学の人。場議会事務局(☎内線605)。

そのほか

市民アカデミー公開講座
「みんなが幸せに暮らすために」男女共同参画社会を学ぶ」

性別に関わりなく、誰もが自分らしく生きることを考えてみませんか。
12月5日(土)・午後1時30分～3時30分。
場小林公民館(小林北)。
◆講師：西山千恵子氏(青山学院大学非常勤講師)。
定30人。
場電話またはメールで左記まで(先着順)。
場市民活動推進課市民活動支援班(☎内線344・simink@atudou.city.inzai.lg.jp)。

ミニ・ガイド

ミュージックジャム2015
5秋inフレンドリープラザ

11月21日(土)・午後1時30分～5時
場フレンドリープラザ(木刈)。
場懐かしい青春フォークソング、洋楽、昭和歌謡など。
◆出演：4バンド・ゲストバンド。
場無料。

他コーヒーマシンのサービス有り。
場フレンドリープラザ(☎8611)。

収穫祭(いは学舎草深)

11月29日(日)・午前10時15分～午後2時。
場いは学舎・草深。
場生産物、陶芸作品の販売や和太鼓、民族楽器ジャンベ演奏など。
場いは学舎・間野、藤本(☎6411)。

和の灯かりとぎりえの世界

町家で楽しむ紅葉と芸術。特別公開、戦地からの手紙。
11月20日(金)～22日(日)・いずれも午前10時～午後5時。
場武蔵屋(国登録有形文化財)。
場200円(観覧料)、中学生以下無料。
場岩井(☎090-2525-0559)。

特別支援学級の製品紹介

11月20日(金)・午前10時～午後6時
場イオンモール千葉ニュータウン店コスモコート(中央北)。
場市内の小中学校に通う特別支援学級の児童生徒が一生懸命作った製品を展示販売。
場市立西の原中学校・小田(☎090-3139-7295)。

里山水系を歩くパート26
ケビンさんと歩く晩秋の印旛

11月28日(土)・午前9時～午後2時(雨天時は翌日に延期)。
場印旛日医大駅集合。
場徳性院、山田橋、松虫寺など。紅葉真っ盛りの里山を巡ります。

費一般1,200円、中学生以下600円(昼食付き)。
場住所、氏名、電話番号、人数をメールまたはFAXで左記へ。
場NPO法人ラーバン千葉ネットワーク・丹澤(☎info@rcn-fo.rum.org・FAX4143)。

バス歌手倉本晋児コンサート

歌の花束をあなたに。
11月29日(日)・午後1時30分～
場文化ホール(大森)。
場前売り券2,500円。当日券2,800円。学生1,500円。
場実行委員会事務局(☎/FAX1568・kurabass.0618@gmail.com)。

TIMEを読む委員会募集

8月を除く毎月第一・三日曜日・午前9時20分～正午。
場小林コミュニティプラザ。
場英文雑誌の最新記事を輪読し、内容の理解を深めます。
場月額500円(会費)。
場渡辺(☎04-7189-5028)、澤(☎090-5573-9078)。

湖翔祭(湖北特別支援学校)

11月21日(土)・午前9時40分～午後2時15分。
場湖北特別支援学校体育館ほか。
場作業製品販売、作品展、ステージ発表など。
場県立湖北特別支援学校・風間(☎04-7188-0596)。

原っぱの会の散策会と里山保全活動

散策会：11月21日(土)・午前9時30分～11時30分。保全活動：22日(日)・午前9時30分～11時30分。
場白井市福祉センター。
場長又ボン、長袖、長ぐつまたは履きなれた運動靴で参加。
場NPO法人谷田武西の原っぱと森の会・矢野(☎080-5087-7235・ymhara.ppa@yahoo.co.jp)。

文芸コーナー

薬湯のひとつきわがき今朝の秋
一瞬を一筋として滝墜ちる
しんがりを走る園長天高し
短冊の墨淡くして後の月
百目柿熟れて明るき門の内

俳句

大雨に濁流となりし利根川の河口に向ふ流木速し
次々に広がりみする台風の大き災害はひとごとならず
老杉に注連縄張りたる光堂氏は所縁の民話を語る
豊敷きの大広間のごと見ゆる田はこがね色あり薄みどりあり
阿吽のごと天狗の像は最乗寺門前に建ちわれをにらめる

短歌

加藤恵美子選

木下 服部 富枝
大森 安孫子正子
若萩 堀江 二雄
高花 田中 兵作
大森 三ツ木絹江

田口 三石選

木下 小坂 照子
大森 島田 松子
内野 宮内 栄子
木下 佃 正男
大森 滝沢 節子

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター: 渡邊 信一 (若萩)

伝えていく地域の心 竹袋稻荷神社の例大祭

10月11日、竹袋交差点の南に鎮座する竹袋稻荷神社の例大祭が行われました。この祭礼は秋の収穫が終わり、豊作に感謝するため毎年10月16日から18日に催されています。当日は当番総代の山口道博さんと氏子の杉本昭夫さんにお話を伺いました。竹袋稻荷神社は飛鳥時代の創建といわれ、京都伏見稻荷神社の勧請による分霊社です。祭神は蒼稻魂命で、一切の食物をつかさどりませす。特に穀物の生産や豊穰を守る神様で、1,300年以上も木下地区の人々に信仰されて



深い森のなか、本殿の鮮やかな朱の色が目映えます

きました。神社縁起によると「木下」という地名は、永徳年間(1383年)に隣国里見家から稻荷神社再建の用材を寄進され、その用材が利根川の木下河岸に下ろされた故事に由来するとあります。神社の氏子は木下地区の竹袋、上町、幸町、仲町の四組からなっています。例大祭は神社の拝殿で総代や氏子が集まり、10時から神主のお祓い神事が始まりまし



出番を待つ小学生。指先までしなやかに舞いました

た。神事が厳かに進められる中、拝殿前では小学生が4人、緊張した面持ちで中を覗き込んでいます。聞くところ木下囃子保存会に所属する地元の小学生で、この後奉納のため拝殿で神楽を舞うとのこと。毎週、保存会メンバーで練習しているそうです。お祓い神事が終わると木下囃子保存会による奉納舞が始まりました。軽快なり



翁の前で白狐が躍動的に舞う

ズムのお囃子は神田囃子の流れをくむそうです。お囃子にあわせた翁と白狐の舞そして子どもたちのひよつとこの舞へと続きます。今も伝統を守り続ける地域のみなさんのお囃子と舞が見事でした。小学生のうちから神楽を始めることについて杉本さんに聞くと「中学生になると忙しさから神楽を離れて



細かな装飾が特徴の神輿

しまう。将来、神楽に関わる時には昔習った勘が役に立つ。そうやって伝えている」と話されました。竹袋神社の例大祭は、利根川の木下河岸問屋前に御仮殿を建て、神輿が二泊泊まりの渡御を行う「お浜下り」が行われることで知られています。今年はお祭りの奉納となりまして、お囃子の奉納となりましたが、お浜下りでは木下のまちを神輿が練り歩き、3町内から3台の山車も練り出して大変賑わうので、ぜひ見てみたいと思います。

施設がいと

いんば学舎 オソロク倶楽部



広報レポーター 吉川 映子(高花)

秋晴れの爽やかな一日、いんば学舎・オソロク倶楽部にお邪魔しました。「すべての人が共に在る生活創りをめざして」を理念とする社会福祉法人印旛福祉会の施設です。



施設長の佐藤さん(右)。とても温かみのある人です

総武カントリーの近く、草深い豊かな自然に囲まれた場所にある施設で、平成19年5月、障がいのある人の就労支援のために開設されました。現在、40人のメンバー(利用者)が農作業を学んだり、パン工房やピザレストランで製造や接客、アート制作を行ったりしています。施設長の佐藤さんに案内していただきました。パン工房では焼きたてパンの香りが包む中「いらっ



焼きたてパンが並ぶ。午後には売り切れることもある

しゃいませ」とメンバーの元気な声とんできました。石窯で焼くパンは約30種類あり季節ごとに変えるそうです。店内の飾りは全てメンバーが考えるそうで、彼らの自主性に任せアドバイスは最小限にしているということでした。ピザレストランでは、黒いエプロンを巻いたメンバーが接客にあたっています。注文をとる際に少し時間のかかる場合もありますが、そこは温かく見守ってほしいとのこと。



「いらっしゃいませ！」慣れた手つきで接客をこなします

このレストランにはウッドデッキがあり、森を見ながら焼きたてピザをいただくという、せいたく時間をお過ごすことができます。最後に佐藤さんは「自然と緑のある中で、地域の人たちと触れ合いながら仲良くやっていきたい。障がいがあるために声をあげたり戸惑ったりするけれど、みなさんの中に入ってくれたら」と願っていました。



大きな窓から森が見える「森のアトリエ」でカード制作に専念

今は障がいがあってもみなさん積極的に外へ出ています。私も、少しのお手伝いで助かる人がいるなら手を差し伸べたいと思います。例えば買いたい物がある時「お金が足りなかったらどうしよう」それが心配でいつも大きなお札を出しておつりをもらうようにしているというお話伺いました。ちょっとしたお手伝いでお買い物ができるようになればうれしいと強く感じた一日でした。

リサイクル情報広場

掲載情報は10月27日現在

☑️クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆずりませ情報

- ①犬の洋服②スキー板・ストック・スキー靴③ガラスケース入りわらべ人形④五月人形

◆さがしています情報

- ①補聴器②木刈小学校体操服上下③しおん幼稚園女子制服④鋳物製の羽釜⑤スピードラーニング初級(16巻)テキスト付⑥布佐台幼稚園男子夏制服⑦ソファ⑧ローテーブル⑨ダイニングテーブルセット

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

